

アンダンテ
開業!『カレー&カフェANDANTE』

9月19日と22日の2日間、いいたて移住サポートセンター3号館で浅原みゆきさんがチャレンジショップを開き、来店した約60人が本格カレーを楽しみました。

浅原さんは今回のチャレンジショップに続き上飯樋地区に『カレー&カフェANDANTE』(飯樋字原361)をオープン。今後は毎月上旬に5日間限定で営業します。今後の営業日



など詳細はInstagramでご確認を。

Instagram



管野清さんスポーツ振興で表彰

地域スポーツの振興に対する貢献が認められ、管野清さん(草野)が、市町村スポーツ協会相双地域連合会から表彰を受けました。表彰状の授与は、9月14日、富岡町総合体育館で行われました。飯館村でスポーツ推進委員や体育指導員を務める管野さんは、日本陸上競技連盟S級審判員としても活躍中で、各種大会で審判や大会役員を務めています。管野さんは「活動を続けてこられたのは家族の協力と、地域の関係者の皆さんのおかげです」と感謝を述べていました。



表彰は第78回福島県総合スポーツ大会地域スポーツ大会相双地域大会の開催に合わせて行われました。

マデイナカペラ
Madeina Capella2025開催!

9月6日、「Madeina Capella」が、いいたて村の道の駅までい館で開催されました。「までアカ」の略称で愛され、今年3回目の開催となるイベントです。

全15組・約100人のシンガーが集い、各グループが特色を生かして楽曲を披露。演奏ごとに観客の歓声に包まれました。また、シンガーの皆さんも「美しい自然の中で歌えて気持ちがいい」と心を動かされている様子でした。

演奏の終了後、出演者を含む全員を対象に、村の特産品が当たるビンゴ大会も行われました。



天候に恵まれ、透き通る青空に美しいハーモニーが響きました。



上飯樋地区のほ場で『飯館ホップ収穫祭』

「東京大学飯館村ホッププロジェクト」がホップを栽培する上飯樋地区・ゲストハウスCOCODAのほ場で、9月7日、『飯館ホップ収穫祭』が開催されました。

同プロジェクトによるホップの栽培は2年目で、収穫祭の開催は初めて。村内外から多くの人に参加し、収穫と、ホップをちぎる初期の加工を体験しました。また、収穫後の「バーベキュー交流会」では、村産の野菜や牛肉を味わい和気あいあいと交流。「ホップの香りがとてもいい」といった感想やホップに関する質問も飛び交いました。今回収穫された8.4kgのホップは、クラフトビールの醸造に使用され、完成したビールは11月初旬にお披露目される予定です。共同代表の小高慎太郎さんは「今年は村民の皆さんと一緒にビールをつくって交流を深めたいと考え、この収穫祭を企画しました。ホップに興味を持っていただき、たくさんの方と交流できたことがうれしいです」と話していました。



トウモロコシの応援をありがとう!

8月29日、いいたて希望の里学園とまでいの里のこども園に、トウモロコシの贈り物が届きました。贈り主は、山梨県忍野村の農家、田邊達也さんです。震災直後から毎年のように、子ども達にトウモロコシを贈ってくださっています。昨年に続き家族と共に来村し、子ども達に美味しいトウモロコシを届けてくださいました。心のこもった応援に、子ども達が笑顔で感謝を伝えていました。写真はいいたて希望の里学園での贈呈式の様子です。



ツール・ド・ふくしまグルメライド

サイクルロードレース「ツール・ド・ふくしま」のコースの1つ『あぶくま山岳グルメライド40』は、9月6日、川俣町の峠の森自然公園をスタート・ゴールに実施され、多数のライダーが心地よい風に吹かれて村内を駆け抜けました。いいたて村の道の駅までい館では、飯館産牛肉を使用した「田舎レストランLa Kasse」のハンバーガーが振る舞われ、ライダーの皆さんがそのおいさを絶賛。また、「飯館村は自然がきれい。走るのが気持ちいい」と笑顔を見せていました。



飯館産牛肉を使ったパテにナツハゼソースを合わせた絶品バーガー。